

総合理学科説明会

令和3年7月30日

7月30日15時から講堂において、総合理学科説明会を開催しました。約300名もの中学生やその保護者の皆さまにご参加いただきました。

また、説明会の前後には、総合理学科3年生による課題研究の発表をご覧いただきました。生徒たちが時間をかけて取り組んだ研究成果、それを自信を持って発表する様子等をご覧いただけたものと思います。課題研究は、本校総合理学科で最も重視している探究活動です。この探究活動は、新学習指導要領においてキーワードの1つになっています。



校長挨拶では、次のようなこととお話しさせていただきました。

総合理学科は、普通科とは異なる理数系の専門学科であるので、理数系に重点を置いた教育課程編成が認められていること、平成16年度からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けていて国からの支援が大きく、他の高校では考えられないような最先端の実験観察機器が備わっていること。だから、理数系が大好きで、理数系に行く決めていたら、総合理学科でとても楽しく充実した高校生活が送れると思うということ等です。

総合理学科の担当部長からは、次のようなこととお話しさせていただきました。

総合理学科の教育目標（国際社会で活躍する自然科学に強い人材の育成）や、育成しようとするグローバルスタンダード8つの力（4つのコアの力、4つのペリフェラルの力）、3年間のカリキュラム、特色ある専門科目や学校内外での行事（サイエンスツアー、特別講義、施設見学、国際交流等）の詳細、卒業後の進路や卒業生の活躍の様子等です。

生徒の皆さん、保護者の皆様、厳しい暑さの中、神戸高校にお越しいただき、誠にありがとうございました。生徒職員一同、夢と希望に満ちあふれた新入生をお迎えすることを心待ちにしています。



課題研究発表の見学（8班が4回ずつ発表）



育成する8つの力の説明